

(資料)

## 今年度の活動日誌

### Report on Activities in 2000

「日本荷電粒子核反応データグループ(JCPRG)」は、1974年から、「荷電粒子核反応データファイル(NRDF)」の作成と公開のための活動を開始した。1978年度以降は、文部省(文部科学省)より事業費を予算化して頂き、JCPRGとしての恒常的な管理運営を展開している。

今年度は、以下のように8回の管理運営委員会を開催し、核反応データの収集、入力、管理にあたってきた。

今年度の主な活動は、NRDFからEXFORへの変換の問題であった。変換の問題として、これまで、たびたび指摘されてきたことは、変換プログラムによる変換がスムーズに行われず、変換が滞りがちであったこと、そして、変換されたデータももとのNRDFのデータのごく一部であることなどであった。これらの問題を解決するため、今回、まずEXFORをよく理解することから始めた。そのために、IAEAからO. Schwerere氏を札幌に招聘し、これまで変換されたEXFORデータについて指摘されていた問題の検討、EXFORについてのレクチャー、IAEAのデータ・ファイルやEXFORのチェックプログラムなどの使い方を議論した。その結果、これまでペンディングになっていた変換データをすべてEXFORファイルとして変換・完成させることが出来て、さらに、新たに変換作業を変換プログラム・プラス・マニュアルで行うことを試み、90%のデータが変換可能であることを示した。それらの成果は本報告書に記されているので、詳しくはそちらを見ていただきたい。

もう一つの変換に関わる今年度の活動は、NRDFからEXFORへの変換に際してNRDFのコードの明確化や新たなコードの追加や、コーディングルール及びNRDF文法の見直しについて検討を行ったことである。その内容・成果についても、ワーキンググループの報告として本報告書に記されているのでそちらを見ていただきたい。

2000年	5月15~19日	IAEA '2000 NRDC Meeting' (Obninsk)に加藤、千葉、大林が出席
	5月1日	第1回荷電粒子管理運営委員会
	6月5日	第2回荷電粒子管理運営委員会
	7月3日	第3回荷電粒子管理運営委員会
	8月7日	第4回荷電粒子管理運営委員会
	9月1日	第5,6回荷電粒子管理運営委員会
	10月7日	シンポジウム開催
	11月6日	第7回荷電粒子管理運営委員会
	12月11日	第8回荷電粒子管理運営委員会
2001年	1月15日	第9回荷電粒子管理運営委員会
	2月26日	第10回荷電粒子管理運営委員会